

オンライン診療 診療計画書

大分県玖珠郡玖珠町大字塚脇 1 2 3
 医療法人 純和会 小中病院
 主治医 小中多佳子

患者 氏名	性 別	男 ・ 女
	生年月日	大・昭・平・令 年 月 日

オンライン診療で行う 診療内容	疾病名： 治療内容：
オンライン診療の間隔	初診は直接の対面診察 再診は概ね1ヶ月に1回、オンライン診療 （※ただし、3ヶ月に1回は直接の対面診療を行う）
オンライン診療の予約	診察時又は電話にて事前予約を行う
オンライン診療の機器 システム・方法	<ul style="list-style-type: none"> ・機器 患者側：スマートフォン 医療側：タブレット端末 ・システム LINE（ライン）もしくはZoom ・方法 当院より予約時間になったらテレビ電話をする
オンライン診療を行わ ないと判断する条件	<ul style="list-style-type: none"> ・患者の心身の様子がオンライン診療でわかりにくいと医師が判断した時 ・体調変化があり、直接の診察が必要と医師が判断した時 ・情報通信環境の障害によりオンライン診療が行えない時
患者による情報伝達の 協力	オンライン診療時、積極的に協力し、自身の体調を伝えることが必要
急病急変時の対応方針	当院で対応できない場合は、以下の病院へ対応を依頼する （済生会日田病院、一ノ宮脳神経外科病院、その他適時対応病院）

患者様へのご案内と注意事項】

1. オンライン診療の実施にかかる基本的な考え方

- 原則として、初診は直接の対面による診療を行います。
- その後、オンライン診療と直接診療を組み合わせを行います。
- また、新たな症状があったときは、オンライン診療を中断し、直接診療に切り替えることもあります。
- 基本的にはオンライン診療は患者様がその利点、不利点を理解されたうえで実施されるもので、研究を目的としたり医師の都合のみで行ったりしてはなりません。

2. オンライン診療に伴うセキュリティおよびプライバシーのリスクについて

- 患者は使用するシステムに伴うリスクを把握しましょう。
例) 生じうるリスク：スマートフォンの紛失や、ウイルス感染に伴う医療情報の漏洩等
取りうる対策：パスワード設定、生体認証設定、ウイルスソフトのインストール等
- 患者は医師側の了解なくビデオ通話を録音、録画、撮影はできません。
- 患者は医師のアカウント等の情報を診察に関わりのない第三者に提供してはいけません。
- 患者は原則、医師が求めない限り、あるいは指示に反してチャット機能の利用やファイルの送付を行ってはいけません。特に外部URLへの誘導を含むチャットはセキュリティリスクが高いため行ってはいけません。
- 患者様の行為により、セキュリティ事案や損害賠償等が生じた場合、発生した直接的、間接的、その他すべての損害について医師は責任を負いません。
- 例外として最初からオンライン診療をする場合は双方の身分証明書が必要です。
患者様側は顔つきの身分証明書（免許証、パスポート、マイナンバーカード）、顔つきの身分証明書がない場合は、2種類以上の身分証明書（保険証、その他）を用いて本人証明を行う。
医師側は医師免許証

3. 料金について

- お支払いは、次回の診察時もしくは薬を取りに来た時をお願いします。
- 初診等の方は、振込にてお願いします。
- お薬と一緒に請求書を同封して、診療費等と郵送料をまとめて振り込んで下さい。
- お薬によっては、郵送ができない場合もございます。その時はご来院下さい。

同意書

私は、上記の「オンライン診療 診療計画書」及び「患者様へのご案内と注意事項」に関する説明を受け、内容を理解し納得しましたので、診療計画と注意事項に従い、オンライン診療を受診することに同意致します。

同意日：令和 年 月 日

本人署名： _____

代諾者署名： _____